

「かながわこどもまんなかアクション」応募用紙

2024年○月×日

神奈川県知事に必要書類を添付の上、応募します。

1 企業概要

1 企業概要の記載例については省略します。

2-1 こどもまんなかアクション取組事例

名称 (原則20文字以内で記載してください)	オルタナティブスクールの運営		
取組事例 (80~100字程度で記載してください)	「不登校を学びの時間」と捉え、より多くの方に不登校の課題と「好きなことを通じて学ぶことの楽しさ」を伝えたり、一緒に感じたりしていきたいという気持ちで始めた取組です。		
主な子どもの対象年齢	6歳 ~ 15歳 / (小中学生)	取組分野	①居場所づくり・ こども食堂
SNSでの「#こどもまんなかやってみた」の発信有無	<input checked="" type="checkbox"/> (2023年10月20日、媒体(X))・ 予定(月頃) ・ 無		

※ 記載に当たって、既存の資料を活用するなど、商品について、自由にPRをしてください。

2-2 ウェブサイト

取組事例を紹介するウェブサイトがありますか。ある場合は、URLを記載してください。

・ 無



URL: http://www.~

2-3 写真

取組事例の概要等が分かる写真のデータ(2~3枚)を電子申請で申請する際に添付してください。なお、添付ファイル数は10、データ容量は合計20メガバイトがそれぞれ上限となりますので、御注意ください。

※ 電子申請ではなく郵送により応募する場合には、写真1種類につき各10枚を同封してください。

※ 取組事例が複数ある場合は、2-1から2-3までをコピーして使用してください。

3 取組に至った経緯

取組を始めるに至った経緯、エピソード等を具体的に記載してください。

中学・高校時代に不登校の経験を持つ当社社員からの社内における事業提案制度により、社として「不登校」が抱える現代社会の課題について、社内の理解を得られ、試験的に事業化するに至りました。

4 取組を実施する中での子どもの反応

取組を実施する中で、実際に取組に参加した子どもの反応や子どもやその保護者からの意見等の内容をできるだけ具体的に記載してください。

子どもは、自分の「好き」が満たされる環境を求めており、共感・共有できる仲間・スタッフがいることで、自分の「好き」についての繋がりづくりができていると感じています。
また、保護者の方からも、「自分の好きなことをできる場所」、「シェアできる場所を求めていたけれど近くなかった」ということで、ニーズに合った形で当社のスクールを選んで通っていただいています。
また、名前の通っている大企業が子どもを取り巻く社会課題にアプローチすることで、社会解決の自分事化、不登校児や保護者が勇気づけられているという声をいただいています。

5 地域社会への貢献度

取組をきっかけに、地域社会の活性化など社会的課題の解決に繋がった等、貴社内外で自然発生した変化があった場合にはその内容をできるだけ具体的に記載してください。

スクールの子どもが通う学校と対話をする中で、スクールでの普段の様子を伝えられたり、子ども自身を見守れる大人が複数いることで、子どもにとってもスクールに支えてもらえる、育ててもらっている場所が沿線地域にあることで、地元の学校や地域との良い連携ができています。

6 その他

6-1 今後の展望

子どもや子育てにやさしい社会を実現するために、貴社ができる応援策やビジョン等についてお聞かせください。

(子どもや子育てにやさしい社会に向けた応援策やビジョン)
子ども向けのコンテンツを継続して実施するなど、当社の「子育て応援ポリシー」に基づいた施策を実施していきます。
スクールに関しては、沿線外に居住する子どもに向けてもアプローチをしていきたいと考えており、オンラインのフリースクールも実施していきます。更に、様々な企業先と連携して、居場所を作ることで、「好き」を「好き」とシェアできる居場所が増えるとよいと考えています。

以降の項目の記載例については省略します。